

# まちのできごと

## 恒久の平和を願い

### 藤里町戦没者追悼式

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行され、遺族の方々や関係者ら約30名が参列しました。

戦争終結から77年目を迎えた今年は、戦没者209名の英靈に黙とうを捧げた後「祖国の安泰と繁栄を願い、最愛のご家族を案じながら、心ならずも遠い異郷の地で帰らぬ人となられました。戦没者の方々が、示された戦争の悲惨さと、平和の尊さを深く心に刻み、再び悲惨な戦争を繰り返すことがないよう次世代に語り継ぐとともに、藤里町のなお一層の発展のために、努力を重ねて参りますことを誓います。」と佐々木町長より式辞が述べられました。

続いて、佐竹秋田県知事（吉田山本福祉事務所長代読）や、遺族会を代表して伊藤千司子さんより追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓、町関係者が祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに世界の恒久平和を誓いました。



恒久平和を願い献花



よ～く狙ってね！



うめ組さんのかわいらしい踊り

## 藤里幼稚園での夏祭り！

8月30日、藤里幼稚園において、幼稚園夏祭りが開催されました。

園児たちは、みんなで頑張って練習した元気いっぱいの踊りを披露した後、ボルを蹴ってゴールに入るロツクオーンストライカーで身体を動かし、射的、千本くじ、輪投げ、もぐらたたき、スーパー保齡球といつたお祭りならではの遊びを楽しんでいました。



合唱コンクール

## 閉校記念藤中祭

### 偉翼

9月4日、「偉翼」をテーマに第67回

藤中祭が開催されました。短い準備期間の中で練習した成果を見ようとご家族の方々が訪れたほか、ぶなっちトリモート中継を繋いで藤中祭の様子をライブ配信するという新しい試みも行われました。

藤里中学校としては最後の開催となる今回の藤中祭は、開祭式に続き生徒会の催しや吹奏楽演奏、藤中伝統の合唱コンクール、郷土芸能、英語暗唱、クラスパフォーマンスが披露されました。クラスパフォーマンスでは学校生活の様子を披露したり、ふるさとを題材に町の特色を紹介したり、藤里中学校の歴史を再現するなど、藤中生の団結力が存分に発揮された藤中祭となりました。